

“清流の女王”を見に来てください！！
～きもつき川水辺館にアユを展示～

発信元

大隅河川国道事務所

鹿屋出張所

きもつき川水辺館では、肝属川流域に生息する生き物を展示していますが、先日、始良川で捕獲した清流の女王アユを展示しています。合わせてきれいな水に生息するメダカやサワガニも展示しています。特に、メダカは、肝属川中流で捕獲した在来種で、肝属川の水質が年々改善していることを物語っているのかもしれませんが。ぜひ、夏休み期間中に水辺館まで足をお運びください。

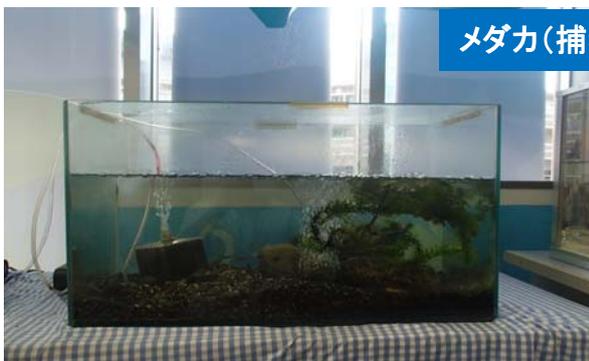
アユ(捕獲場所:始良川上流)



*アユと一緒にオイカワやテナガエビなどもいます

生態: 稚魚時は海の沿岸近く生活し、春に川を遡上し、秋になると産卵のために川を下ります。
餌は、稚魚時はプランクトン・遡上中は流下する水生昆虫類、定着時は石に付着した藻類となります。

メダカ(捕獲場所:肝属川中流)



生態: 水生植物の繁茂した水面付近を群泳していることが多く、動植物プランクトンや小型昆虫などを餌としています。繁殖期は4～8月頃で、寿命は5年に及び、本種は、「準絶滅危惧」種として環境省のレッドリストに掲載されているため、大切に展示しています。

サワガニ(捕獲場所:肝属川上流)



生態: きれいな川や沢などにみられ、昼間は石などの物陰に潜み、夜間にでてきて活発に餌を食べます。雑食性で水生昆虫・水草やミミズ・魚、人間が捨てた残飯など食べます。繁殖期は、6～9月で寿命は7年以上と推定されています。